

第1号議案

2022年度 事業実施報告書						
2022年4月1日から2023年3月31日まで						
認定特定非営利活動法人 女性のスペース結						
自主事業						
事業	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	事業対象者の 範囲及び人数	執行額 (千円)
緊急一時保護活動他（シェルター事業）	○女性と子どものためのシェルター「まどかハウス」の運営、入所期間中の生活支援、転宅支援、アドボケート、アウトリーチ、子どものケア等を行った (運営については埼玉県民間団体活動事業費補助金の交付を受ける)	4月～3月	女性と子どものシェルター「まどかハウス」	コーディネーター1名、生活支援スタッフ8名	入所家族母子1組（母親1人、子ども2人）、延253日間入所	600
	○埼玉県婦人相談センターの一時保護委託事業（シェルター事業）契約	受け入れなし				
	○東京都東久留米市の母子・女性緊急一時保護事業契約	受け入れなし				
	○東京都西東京市の母子・女性緊急一時保護事業契約	受け入れなし				
	○アドボケート（同行支援）及びアウトリーチ（訪問）	シェルター入所期間中、入所者の必要に応じて行った	元居住地区役所、現居住地市役所、各種生活支援、司法・行政機関への付き添い（家庭裁判所、法律事務所）、病院、子どものケア、転宅のための準備等	アドボケーター8名	入所家族母子1組（母親1人、子ども2人）、延253日間入所のうち、アドボケート約20回（毎回子どものケア必要）、アウトリーチ約30回	
居住支援活動	○シングルマザーとその子どものためのシェアハウス（西山ガーデンハウス）4戸の管理・運営	通年	西山ガーデンハウス	スタッフ7名	入居対象者4組	2,640
	○シングルマザーとその子どものためのステップハウス（西山コーポ）1戸の管理・運営	通年	西山コーポ	スタッフ4名	入居家族母子1組（母親1人、子ども1人）	900
	○西山ガーデンハウス2F コモンスペース貸出	随時	西山ガーデンハウス コモンスペース	コーディネーター1名、スタッフ4名	地域団体及びサポート会員	50
	○みんなのスペースIrys（居場所事業） (中野区社会福祉協議会助成金を受ける)	居場所、リモート学習会、講座、地域交流会等	西山ガーデンハウス コモンスペース	コーディネーター1名、スタッフ5名	各回クロージドの事業として実施	180
	○しあわせいっぱい「おみやげフルーツ」 (中野区助成金を受ける)	年8回	西山ガーデンハウス コモンスペース	コーディネーター1名、ボランティアスタッフ8名	50セット×8回	300
NOBUKO 基金事業	○子ども食堂ゆい コロナ禍のため、4月～12月は お弁当配食形式、1月～3月は レストラン形式にて実施	年23回 毎月第2・第4 水曜日（子ども 食堂開催前日は 準備及び材料仕込 作業）	西山ガーデン ハウス2F コモンスペース	コーディネーター1名、ボランティアスタッフ10名	お弁当配食時は1回につき100個～120個配布、レストラン形式は1回につき50人～60人の利用あり	東都生協助成金 10万円分食材 南三陸より産直 魚の提供有 子ども食堂開催 時のカンパ金 240 NOBUKO基金 240

○子どもたちに「しあわせパ ンツ・びったりソックス」 セット配布	年間を通して 配布	西山ガーデン ハウス2F コモンスペー ス	コーディネー ター1名、ボラン ティアスタッフ8 名	80セット	NOBUKO基金 240
○放課後子ども見守り隊（行 事イベントを含むプロジェク ト）	年30回実施	西山ガーデン ハウス2F コモンスペー ス	コーディネー ター1名、ボラン ティアスタッフ 10名	利用者180名	NOBUKO基金 600
○笑門プロジェクト「笑う門 には子どもが育つ」お笑い芸 人による放課後学習支援「ひ みつきち」（一般社団法人 「わくわくわらっぴー・児童 支援」共催）	年間72回開催	西山ガーデン ハウス2F コモンスペー ス	コーディネー ター1名、お笑い 芸人スタッフ10 名	利用者350名	NOBUKO基金 1,420

委託事業

事業	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	事業対象者の 範囲及び人数	執行額 (千円)
埼玉県越谷市 男女共同参画 相談業務	○埼玉県越谷市 市長公室 人権・男女共同参画推進課か ら委託を受け、「越谷市女 性・DV相談支援センター」 （配偶者暴力相談支援セン ター）における男女共同参画 相談業務を行った 2024年9月までの3年間の長期 継続契約	4月～3月 実施日は年間 おおよそ300日	越谷市役所内 女性・DV相 談支援セン ター（配偶者 暴力相談支 援センター）及 び男女共同 参画支援セン ター「ほっと 越谷」	統括専門相談員1 名、専門相談員3 名、相談支援員1 名、電話相談員4 名	越谷市在住・ 在勤女性 相談事業実績 件数 年間合 計926件、DV 相談と女性相 談が約半数ず つ 内、法律相談 44件、住民基 本台帳支援措 置113件、同行 支援7件、証明 書発行29件	12,257
	○相談4者会議	毎月1回、第3 水曜日、 16時～17時	越谷市役所庁 舎内会議室等	人権男女共同 参画推進課担当、 「ほっと越谷」 指定管理団体、 女性・DV相談 支援センター統 括相談員、結担 当者		
	○ケース検討	毎月1回3時間	越谷市役所庁 舎内会議室等	統括専門相談員1 名、専門相談員3 名、電話相談員4 名、相談支援員1 名、結コーディネ ーター、行政 担当者		
	○SV研修 スーパービジョン	2回実施（女 性・DV専門 相談スーパー バイザー、弁 護士）	越谷市役所庁 舎内会議室	統括専門相談員1 名、専門相談員3 名、電話相談員4 名、相談支援員1 名、結コördi ネーター		
	○DV防止啓発講座（越谷市 との協働事業） 「パートナーとの対等なカン ケイづくり～被害者にも加害 者にもならないために」 講師：吉祥眞佐緒氏（一般社 団法人エープラス代表）	11/26 午後	越谷市男女共 同参画支援セ ンター「ほっ と越谷」セミ ナールームA 及びB	統括専門相談 員、専門相談 員、電話相談 員、結相談員、 結スタッフ、行 政関係者、他連 携各課担当者、 テーマに関心 を持つ市民他	参加者約40名	

埼玉県民間団体による継続的自立支援事業	○就労が途切れがちなDV被害者に対し、相談・情報提供、心のケアを含めた継続的な就労支援を行い、DV被害者の自立を図る					650
	○相談者の必要に応じて電話相談、面接相談、同行支援、カウンセリング等を実施した	年間を通じて	相談者の状況に応じて各所	相談員7名	相談者15名	
	○心のケアと癒しの講座 エステティシャンによるヘッドマッサージ、ハンドマッサージ	6/11・7/9・8/13・9/10・10/8・11/12・12/10・1/14・2/14・3/11	さいたま・りぶろの家、はればれ越谷等	講師1名、スタッフ1名	各回3名(予約制)	
埼玉県志木市女性及び男性相談	○埼玉県志木市子ども健康部から委託を受け、女性及び男性相談を行った	第1金曜10-14 第2火曜12:30-16:30 第3金曜10-14 第4火曜12:30-16:30	志木市役所	相談員2名	志木市民	847
東京都武蔵野市女性総合相談	○東京都武蔵野市市民協働推進課から委託を受け、女性相談を行った	第1土曜13-16 第2金曜18-20 第3月曜14-16 第4火曜9-12	武蔵野市立男女平等推進センター「ヒューマンあい」	相談員3名	武蔵野市民	444
埼玉県川口市相談	○埼玉県川口市協働推進課から委託を受け、「女性の悩みごと相談」を行った	第2水曜13-16 第4水曜13-16	キュボラ本館M	相談員1名	川口市民	192
東京都武蔵村山市相談	○東京都武蔵村山市指定管理者から委託を受け、「こころの保健室」における女性相談を行った	隔月第2土曜14-16:10	武蔵村山市緑が丘ふれあいセンター	相談員1名	武蔵村山市民	90

補助金事業

事業	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	事業対象者の範囲及び人数	執行額(千円)
埼玉県民間団体活動事業費補助金事業	○女性と子どものシェルター「まどかハウス」サポート事業 (DV防止普及啓発、同行支援等)及びシェルター等整備・運営を行った	年間を通じて	女性と子どものシェルター「まどかハウス」	コーディネーター1名、生活支援スタッフ8名	入所家族母子1組(母親1人、子ども2人)、延253日間入所	600
埼玉県配偶者暴力等セーフティネット強化支援補助金事業(内閣府パイロット事業)3年目	○DV・性暴力を受けた女性のリプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の獲得をサポート ①受入体制整備事業(生きづらさを抱えた女性が安心して過ごせる場の提供、特に予期せぬ妊娠をした女性のとまどいを受け止める)居場所、レスパイトケアのできるシェルターへの案内、電話相談、夜間電話相談、専門職によるSV体制の構築、性教育メッセージ入りオリジナルトレットペーパー3200個を作成し、関係各所に配布 ②専門的・個別的支援事業(実効性のある相談と、相談員の養成)、専門職の配置、「性の悩みオンライン座談会」4回実施、若年女性の講演会開催(9/18)Newsletter54号にて報告、3年間の報告書600部作成 ③切れ目のない総合的支援事業、ステップハウスへの案内、居場所事業の実施(若年女性のしゃべり場、子育てママのしゃべり場、また必要に応じて関係機関への同行支援等を行った	年間を通じて	「さいたま・りぶろの家」 スペース1(居場所) スペース2(シェルター) スペース3(ステップハウス) スペース4(ステップハウス) まどかハウス(シェルター)	コーディネーター1名、相談責任者1名、スーパーバイザー4名、スタッフ10名	電話相談延168件、メール相談延56件、面接相談延38件、アウトリーチ延14件、アドボケート延23件、スペース1(居場所)利用者延27人 スペース2の利用者3組、延17日間 スペース3の利用者1組、継続中 スペース4の利用者4組、延26日間 まどかハウスの利用者1組、継続中	9,171

助成金事業							
事業	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	事業対象者の 範囲及び人数	執行額 (千円)	
埼玉県越谷市 自立支援事業	○埼玉県越谷市市長公室人権・男女共同参画推進課から助成金を受け、越谷市女性自立支援センター「はればれ越谷」事業運営を行った	4月～3月	女性自立支援センター「はればれ越谷」	責任者1名、スタッフ8名	年間120日開館し、主に電話相談（モラハラ、DV、生きづらさ等） 越谷市在住在勤の女性と、その子ども	3,015	
	○講座等開催事業 こしがや地域ネットワーク13（通称ケネットさん）と協働し、自立に役立つミニ講座、パソコン講座、スマホ講座等を行った	月水金 午前の部10-12 午後の部13-15	はればれ越谷	ケネットスタッフ8名	PC・スマホ講座84回実施、300名以上参加 ミニ講座170回実施、420名以上参加		
	○相談カウンセリング事業 ・電話相談 ・グループカウンセリング「ゆいカフェ」 ・宿泊カウンセリング	開館時	はればれ越谷	スタッフ8名	宿泊カウンセリング3組、10日間利用 毎月2回のカフェ開催（のんびり塾と併行）		
	○自立サポート事業 ・アドボケート、インテーク ・アドボケーター養成講座	アドボケートは必要に応じて適宜 アドボケーター養成講座 ①1/22 午後 竹内弁護士「自立に必要な法律の知識」22名参加 ②2/12 午後 金統括専門相談員「DV相談の現状とその支援について」23名参加		アドボケーター養成講座「ほっと越谷」セミナールーム	スタッフ8名		アドボケート2件、インテーク2件、子どものケア
	○企画提案事業 ・子ども向け学習支援「のんびり塾」 ・子どものケア ・まなびカフェ ・出前カフェ（実施できず）	開館時	はればれ越谷	スタッフ10名（学習支援ボランティアスタッフ5名を含む）	「のんびり塾」54回実施、参加利用者延110名 「まなびカフェ」2回実施		
	○相談四者会議	毎月1回、第3水曜日16-17時	越谷市役所庁舎内会議室	人権男女共同参画推進課担当、「ほっと越谷」指定管理団体、女性・DV相談支援センター統括相談員、結担当者	年間12回		
	○全事業共通項目 スタッフ育成のためのOJT研修を行った	適宜					相談スタッフ年間10回

その他の事業						
事業	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	事業対象者の 範囲及び人数	執行額 (千円)
内閣府相談事業 DV相談プラス	○内閣府「DV相談プラス」 電話相談（全国シェルター ネットの協力事業）	年間を通して 実施 毎月5～6回	中野事務所	スタッフ6名	全国	
地方自治体との 連携等	○中野区DV防止連絡会 医師会、歯科医師会、弁護士 会、警察、民間団体、区役所 各機関と情報交換	年1回	中野区	代表理事		
	○埼玉県DV関係者連絡会議 医師会、歯科医師会、弁護士 会、民生委員、母子生活支援 施設、警察、民間団体、市区 町役所各機関と情報交換	年2回	埼玉県	代表理事		
	○さいたま市DV相談実務者 ケース検討会	年2回	さいたま市	代表理事		
	○全国ひとり親家庭居住支援機 構ネットワーク会議	年3回	リモート	代表理事		
審議会	○東京都中野区 人権施策推進委員会	年2回	中野区	代表理事		
	○東京都武蔵野市 男女平等推進審議会	年5回	武蔵野市	代表理事		
	○東京都西東京市 男女平等参画推進委員会	年6回	西東京市	代表理事		
研修講師	○越谷市職員研修講師	年4回	越谷市	金統括相談員2回 代表理事2回		
	○埼玉県婦人相談センター研 修	年1回	埼玉県	代表理事、松本 理事		
	○埼玉男女共同参画課研修 DV被害者支援サポーター 養成講座（後のインターン）	年1回	埼玉県	代表理事、松本 理事、喜入相談 員、光成相談員		
	○川口市DV研修	年1回	川口市	代表理事		
	○東村山市DV研修	年1回	東村山市	松本理事		
	○埼玉県本庄市DV職員研修	年1回	本庄市	代表理事 松本 理事		
	○埼玉県久喜市人権擁護委員 DV研修	年1回	東村山市	代表理事		
広報	○NewsLetter発行 各号500部作成	53号、54号				
	○さいたま・りぶろの家 報告書600部作成	年度末				
	○各種事業のリーフレット、 カード、チラシ等	随時				
	○ホームページ、ブログ、 FaceBook、Twitter等 メンテナンス作業	随時				